



# よこはま



URL <http://www.mod.go.jp/rdb/s-kanto/>



本年6月、陸上自衛隊東富士演習場において、沖縄の米海兵隊による沖縄県道104号線越え実弾射撃訓練の分散・実施が行われました。（4、5ページ参照）

## ◇目次◇

- |                           |                       |
|---------------------------|-----------------------|
| 1 山本局長 着任挨拶               | 7 優秀工事等の表彰            |
| 2 新幹部紹介                   | 8 写真展 東日本大震災自衛隊・米軍の活動 |
| 3 局長 感謝状贈呈                | 9 雑学豆辞典               |
| 4 新規採用者接遇研修実施             | 10 平成23年度富士総合火力演習     |
| 5 沖縄県道104号線越え実弾射撃訓練の分散・実施 | 11 こんにちは！ 横須賀防衛事務所です  |
| 6 司令官交代式                  | 12 自衛隊神奈川地方協力本部の紹介    |
|                           | 13 南関東防衛局からのお知らせ      |

編集企画:南関東防衛局 広報紙「よこはま」編集委員会

発行:南関東防衛局 総務部報道室 TEL 045-211-7129

〒231-0003 横浜市中区北仲通5-57 横浜第二合同庁舎

# 1. 山本局長 着任挨拶

南関東防衛局長を拝命いたしました山本です。南関東防衛局長という大変な重責を担うことになり、大変名誉に思いますと共に、その重責に身の引き締まる思いをしているところです。昨今の自衛隊、防衛省を巡る情勢というものを考えてみますと、とりわけ東日本大震災をめぐる対応を通じて米軍あるいは自衛隊、防衛省に対する国民の信頼というものが非常に高いものであるというふうに考えております。このように国民の皆様から高い信頼を頂いている時期にこそ、私どもとしては職責の重さに思いをいたし、さらに国民の付託に応えるべく、着実かつ謙虚に職務を遂行していくことが求められてお

ります。とりわけ基地所在の市町村の皆様方にとりましては、防衛施設あるいは基地というものが、市民生活における負担であるというのが厳然たる事実であり、私ども地方防衛局としては、その負担を少しでも軽減させるため、さらなる努力をする必要があります。

この南関東防衛局の管内は、陸海空の自衛隊主要施設があり、また米軍関係でも在日米海軍司令部、在日米陸軍司令部さらには厚木飛行場と、大変重要な自衛隊、米軍の施設が所在しております。この防衛施設の安定的な使用というのは、我が国のみならず、アジア太平洋地域の安定にとっても不可欠な要素であります。

周辺の自治体、住民の皆様を始め関係する方々との信頼関係を築きつつ、防衛施設の安定使用と民生との調和を実現すべく全力で取り組んでまいり所存です。よろしくお願い申し上げます。



局長 山本 達夫  
(やまもと たつお)  
写真は、9月12日着任挨拶

# 2. 新幹部紹介



局次長 渡邊 一浩  
(わたなべ かずひろ)

9月1日付で次長を拝命しました渡邊です。横浜での勤務は、20数年前に旧横浜防衛施設局で周辺対策業務を担当して以来、二度目となります。中華街近くの当時の山下町庁舎から近代的みなとみらい地区の街並みの違いに戸惑いつつも感慨深く思っております。

南関東防衛局管内には、自衛隊及び米軍の重要施設が多数所在し、施設の安定使用と騒音問題をはじめとするいわゆる基地問題等の課題を多数抱えております。加えて、防衛行政全般の地方における拠点としての機能を担っております。

これらの取り組みには、自衛隊及び米軍との連携・協力を図りながら、関係自治体をはじめとした周辺地域との信頼関係を深め、地域住民の理解と協力を得ることが重要です。そのため、地域住民・関係自治体等と自衛隊・米軍をつなぐパイプ役として信頼される南関東防衛局を目指し、皆様方とともに精進してまいり所存ですのでよろしくお願い申し上げます。



### 3. 南関東防衛局長から感謝状贈呈

6月9日、7月11日、同月12日、南関東防衛局局長室において、当局が行う基地行政について円滑な遂行に協力されたこと、周辺自治体及び住民にも深い理解を示され地域社会との調和を図るため地元との友好関係の構築に尽力された等として、次の4名の米軍基地司令官ほかに対し、南関東防衛局長から感謝状を贈呈しました。



6月9日

在日米陸軍  
基地管理本部司令官  
ペリー・ヘルトン大佐



7月11日

在日米海兵隊キャンプ富士  
諸職種共同訓練センター司令官  
クレイグ・S・コゼニススキー大佐



7月11日

在日米陸軍渉外部長  
兼基地管理本部渉外広報部長  
エドワード H・ローバー氏



7月12日

在日米陸軍司令部第5部  
日米防衛政策調整部長  
クレグ J・安慶名大佐

### 4. 平成23年度新規採用者等接遇研修



接遇研修を終えて深山局長(当時)と研修生の記念撮影

本年7月8日、平成22年度中途採用者及び平成23年度新規採用者の併せて24名の新規採用者等に対し、社会人としての意識改革と職場における応接の基本態度を習得させることを目的として、平成23年度南関東防衛局新規採用者等接遇研修を実施しました。

一同、研修教材に熱心に取組み、無事、すべてのカリキュラムを修了しました。

## 5. 沖縄県道104号線越え実弾射撃訓練の分散・実施

本年6月、陸上自衛隊東富士演習場において、沖縄の米海兵隊による沖縄県道104号線越え実弾射撃訓練の分散・実施が行われました。

今回の訓練は、昨年同様、大隊レベルで実施され、人員約430名、車両約100両及び155mm榴弾砲12門による実弾射撃訓練が、6月18日から27日までの10日間、整齊と、かつ、安全に行われ、訓練部隊は7月6日までに撤収しました。



米軍から説明を受ける深山局長(当時)

実弾射撃訓練前の6月16日には、米海兵隊キャンプ富士において、訓練部隊である第12海兵連隊第3大隊長等による報道機関に対するブリーフィングが、また、射撃訓練中の21日には、地元自治体や報道機関に対する訓練公開が行われました。



キャンプ富士にてブリーフィング



報道機関への訓練公開



報道機関への訓練公開



当局としては、滝ヶ原駐屯地内に企画部次長を本部長とする現地対策本部を設置し、約1ヶ月の間24時間体制で米海兵隊との連絡調整、地元への連絡、演習場周辺等の警備、調達業務及び報道機関への対応などに当たりました。



現地対策本部内での作業状況



深山局長(当時)の現地対策本部視察

また、実弾射撃訓練終了後の7月3日には、海兵隊員が地域へのボランティア活動として長泉町内の児童養護施設を訪問し、ドッジボールや大縄跳びなどの遊びを通じて子供達との交流を行いました。



参加した海兵隊員たちは、子供たちを楽しませようと、日本語で話しかけるなど一生懸命コミュニケーションに努めていました。





## 6. 米軍司令官交代式

### 【在日米陸軍基地管理本部司令官の交代式】

在日米陸軍基地管理本部司令官の交代式が6月22日、キャンプ座間内において、交代式観閲官デブラD. ゼダリス太平洋地区局長により執り行われ、地元首長ほか約150人の来賓者並びに当局から深山南関東防衛局長(当時)が出席し、ペリー・ヘルトン大佐の後任として、エリックD. ティリー大佐が新司令官に就任しました。

新司令官のエリックD. ティリー大佐は、国防省などの勤務を経て、今回、在日米陸軍基地管理本部司令官に就任し、着任挨拶で「近隣の相模原市、座間市との良好な関係を築きたい」と述べました。

前司令官のペリー・ヘルトン大佐は、2年間の在任中、消防相互援助協約(座間市及び在日米陸軍基地管理本部)の締結等に貢献しました。今後はクウェートの中央司令部の運用部長に就任します。

(写真は在日米陸軍基地管理本部提供)



太平洋地区局長から  
隊旗を受ける新司令官



新司令官



写真右側は新司令官



新司令官

### 【在日米海兵隊キャンプ富士諸職種共同訓練センター司令官の交代式】

在日米海兵隊キャンプ富士諸職種共同訓練センター司令官の交代式が7月14日、同基地内広場において執り行われ、クレイグ・S・コゼニスキー大佐に代わり、アンソニー・J・ジョンソン大佐が新司令官に就任しました。

式典は、米軍、自衛隊の関係者及び地元首長並びに当局からは深山南関東防衛局長(当時)が出席し、部隊旗の引継、国旗入場、表彰状授与等が米陸軍音楽隊による海兵隊賛歌等の力強い演奏とともに清清粛々に行われました。

ジョンソン新司令官は、オクラホマ州フォートシルの海兵砲兵分遣隊などの勤務を経て、今回、司令官に就任しました。

前任のコゼニスキー大佐は、平成22年7月から約1年間にわたり同司令官を務め、国防総省へ転任します。



## 7. 優秀工事等の表彰

建設工事等において、工程管理や安全管理が優れ期間内に完成、要求機関のニーズを的確に反映、新技術導入により品質向上に寄与、地域に信頼又は精通し円滑かつ良質な施工を実施するなど、他の模範となるにふさわしいものを優秀工事等として顕彰し、入札参加者の受注意欲を高め、品質確保を図るなどを目的として、平成21年度より実施しているものです。

7月1日、調達部長より次の会社に顕彰状が贈呈されました。

- ◆優秀工事  
(株)中村組、六興電気(株)、  
五洋建設(株)、東京土木支店
- ◆優秀業務  
(株)日本空港コンサルタンツ



前列左から、中園調達部長、(株)中村組、六興電気(株)五洋建設(株)、(株)日本空港コンサルタンツ、早坂調達部次長

優秀工事等を受賞した者には、当該年度を含む以後3年間の総合評価入札方式において評価点の加点が認められます。

## 8. 写真展 東日本大震災における自衛隊・米軍の活動

当局は、東日本大震災における自衛隊及び米軍の活動を紹介する写真展を、5月31日から8月9日にかけて、イトーヨーカ堂の9店舗（神奈川県及び静岡県）、横浜第2合同庁舎及び神奈川県内の相模原市、綾瀬市、座間市及び横浜市栄区において開催しました。



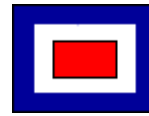
イトーヨーカ堂での写真展は、同店と防衛省との間の協力により実現したものであり、開催期間中は、各会場ともご夫婦、家族連れなど多くの方に見ていただきました。

また、配布用として会場に用意した展示写真を収めた写真集についても非常に好評で、当初の予定数を大幅に超え、沢山の方に持ち帰っていただきました。

## 9. 雑学豆辞典



U旗



W旗



川久保 防衛補佐官

横浜港大棧橋の突端に掲げられている「UW旗」も映画「コクリコ坂から」ですっかり有名になりましたね。海の上の船同士は、お互いの声が届かないため、無線や手旗信号などの通信手段を使ってお互いの意思を確認しています。

この国際信号旗と呼ばれる旗も船の通信手段の一つです。国際信号旗は、アルファベットを示す旗と数字を示す旗などからなり、アルファベット旗一つでも意味があるし、二つ以上の組合せでもいろいろな意味があります。

さて、今や横浜の町中で目にする「UW旗」の意味をご存知ですか？これは、「ご安航を祈る」すなわち「安全な航海を祈ります」という意味で、停泊している船などが、出港する船に向けて掲げる信号なのです。

## 10. 平成23年度富士総合火力演習の一般公開

陸上自衛隊の「平成23年度富士総合火力演習」が、8月28日（日）東富士演習場において一般公開され、約2万4千人の見学者で賑わいました。

本演習は、戦車や装甲車などのほか、火砲、対戦車ヘリコプター、航空機などを使用した陸上自衛隊最大規模の実弾射撃演習です。



## 11. こんにちは！ 横須賀防衛事務所です

5月27日（金）、横須賀市にある記念艦「三笠」の復元50周年記念式典（三笠保存会主催）が、在日米海軍、横須賀地方隊の幹部をはじめ、横須賀市長、三笠とゆかりの深い関係者らおよそ500人が出席し、三笠艦内で催されました。式典では、日露戦争などの戦没者に対し黙祷をささげ、戦艦三笠や東郷長官の功績などが称えられました。



その後、三笠公園内では増田信行三笠保存会会長、バスカーク第7艦隊司令官、高嶋横須賀地方総監、吉田横須賀市長らによるオオシマザクラの記念植樹も行われました。

7月23日（土）、米海軍池子住宅地区内の陸上競技場を一般開放し、「第15回池子フレンドシップデー」が開催されました。開会式には、平井逗子市長、デービット・オーエン横須賀基地司令官、深山局長が出席しました。



会場内には家族連れやカップルらが、本格的なボリュームたっぷりのアメリカンフードを味わっていました。また、特設ステージでは、米海軍のバンド演奏や、カントリー、フラダンスなどが行われ、会場を盛り上げていました。この日は、日米親善5キロマラソンも催され、当事務所から阿部業務課長が約100人のランナーに混じり参加しました。



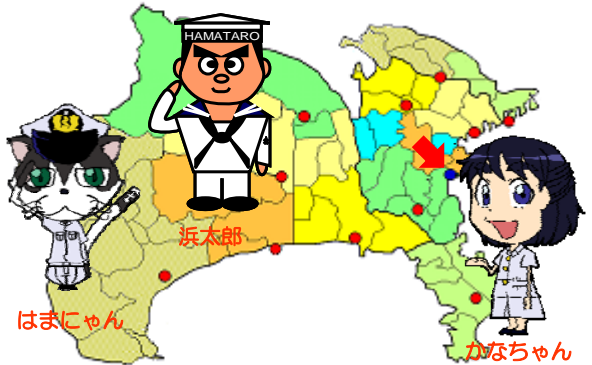
# 12. 「自衛隊神奈川地方協力本部」の紹介

Kanagawa Provincial Cooperation Office

## 自衛隊神奈川地方協力本部

自衛隊神奈川地方協力本部（略して神奈川地本）はJR石川町駅北口から、歩いてすぐ近くに位置しています。自衛隊を皆様にご理解いただく為、本部1階に広報センターを開館しています。神奈川県下における防衛省・自衛隊の総合窓口として、県下12箇所に出先事務所を配置し、自衛官の募集・就職援護・予備自衛官等に関する業務、国民保護・災害派遣における県市町村との調整等の業務を行っています。

### 神奈川地本キャラクター



### 企画広報室



体験航海



横浜防災フェア



体験搭乗



広報センターイベント

企画広報室は、広報センターイベントをはじめ、航空機体験搭乗や艦艇体験航海、防災訓練などにおいて災害派遣の写真で活動状況を説明したりしています。

### 募集課



音楽隊募集説明会

援護課は、退職後の自衛官の再就職を応援します。



航空隊募集説明会

募集課は、自衛官になって活躍して下さる方を求めています。



援護課

援護フェア



### 募集広報キャンペーン



予備自衛官課は、防衛出動や災害派遣の非常時に活躍する予備自衛官等の採用・管理をしています。

### 予備自衛官課



表彰式における本部長講話

ホームページにイベント情報を掲載しています。

自衛隊神奈川 検索

【問い合わせ先】  
〒231-0023 横浜市中区山下町253-2  
電話 045-662-9476  
<http://www.mod.go.jp/pco/kanagawa/>



# 13. 南関東防衛局からのお知らせ

教えてください！

在日米軍人や軍属等の行為等により

## 被害を受けた場合の損害賠償手続きはどうするの？

南関東防衛局では、次のとおり、在日米軍人や軍属等の行為等により被害を受けられた方の損害賠償請求に係る業務を行っています。

### ●在日米軍人や軍属等の行為等が**公務執行中**の場合

- ・日米地位協定第18条5項の規定により、被害者の受けた損害を日本国政府が賠償します。
- ・損害賠償請求を行うことができるのは、損害の発生時等から**3年以内**ですので、ご注意ください。

### ●在日米軍人や軍属の行為等が**公務執行中でない**場合（いわゆる**公務外**）

原則として、交通事故での保険解決のように、直接加害者との間で示談により解決することが優先されます。

しかし、加害者に賠償金を支払う能力が無い場合など示談による解決が困難な場合は、アメリカ合衆国から日米地位協定第18条6項の規定により、補償金（慰謝料）が支払われます。損害賠償請求を行うことができるのは、損害の発生時等から**2年以内**ですので、ご注意ください。

- ・直ぐに110番(警察署)や119番(消防署)へ連絡を！！
- ・日本語が話せない在日米軍人や軍属等もいます。事故に遭った場合は必ず警察署等へ連絡をお願いします。
- ・警察署等への連絡が終了後に相談窓口にも連絡をお願いします。（夜間・休日の場合、当直室へ連絡をお願いします。）

在日米軍人や軍属等とは…

1. 軍人（陸軍、海軍、空軍、海兵隊）
  2. 軍属（在日米軍の被用者で「3. 在日米軍従業員」を除く）
  3. 在日米軍従業員（公務執行中に限ります）
- ※軍人・軍属の家族が加害者の場合は、地位協定第18条による損害賠償請求ができないので、直接加害者との間で示談等により解決していただくこととなります。

南関東防衛局  
管理部業務課 事故補償係  
Tel 045-211-7109

横須賀防衛事務所 業務第2係  
Tel 046-822-2254

座間防衛事務所 業務第2係  
Tel 046-261-4332

吉田防衛事務所 業務第2係  
Tel 0555-22-4121

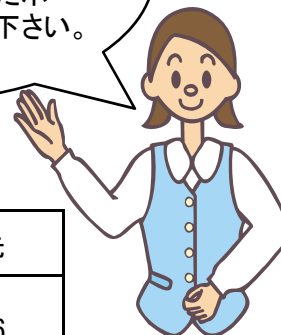
浜松防衛事務所 業務係  
Tel 053-453-8958

富士防衛事務所 業務第2係  
Tel 0550-82-1622

詳しくは、左の表にお示した各相談窓口へお電話で、又は以下にお示したホームページで確認して下さい。

休日・夜間（閉庁時）の連絡先

南関東防衛局 当直室  
Tel 045-211-7386



ホームページ：<http://www.mod.go.jp/rdb/s-kanto/> 又は「南関東防衛局」で検索していただき、「■各部別リンク」「◆管理部」下の「損害賠償請求のご案内」をクリックして下さい。